



TOHOKU
UNIVERSITY

大学業務における RPAの活用事例について

平成30年11月28日
国立大学法人 東北大学
情報部情報推進課
事務情報係 川上 翔



1. 東北大学について
2. RPA活用事例
 - ① Webサイトからのデータ一括ダウンロード
 - ② 情報システム運用業務の一部代行
3. 今後について



1. 東北大学について

【創立】

1907（明治40）年 6月（本年度創立111年）

【東北大学総長】

第22代 大野 英男（2018年4月1日～）

【所在地】

市内4キャンパス（片平・川内・星稜・青葉山）

【構成】

役員・教員数 3,162名

事務・技術職員 3,244名

学生数 16,499名（内留学生1,646名）

合計 22,905名

【学部・大学院・研究所等】

10学部、16大学院、3専門職大学院、6研究所





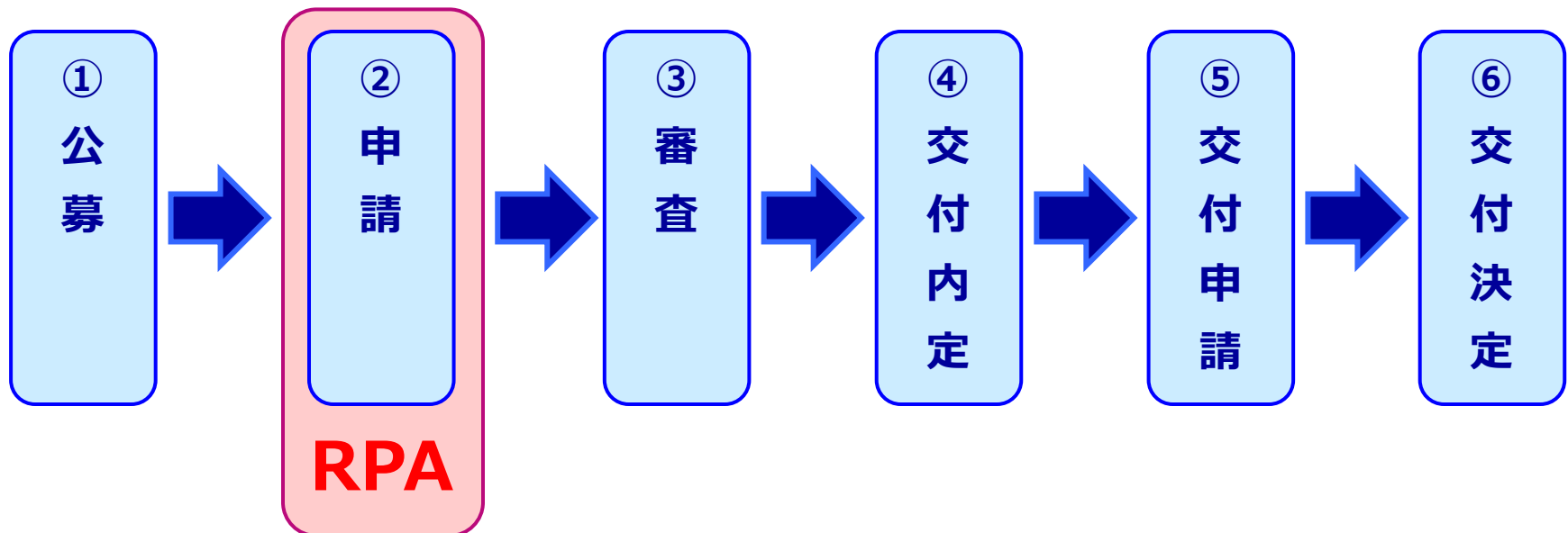
2. RPA活用事例①

～Webサイトからのデータ一括ダウンロード Part1～

4

【科研費とは？】

科学研究費助成事業（科研費）は、人文学、社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」であり、ピアレビューによる審査を経て、独創的・先駆的な研究に対する助成を行うものである。日本学術振興会（JSPS）の事業である。



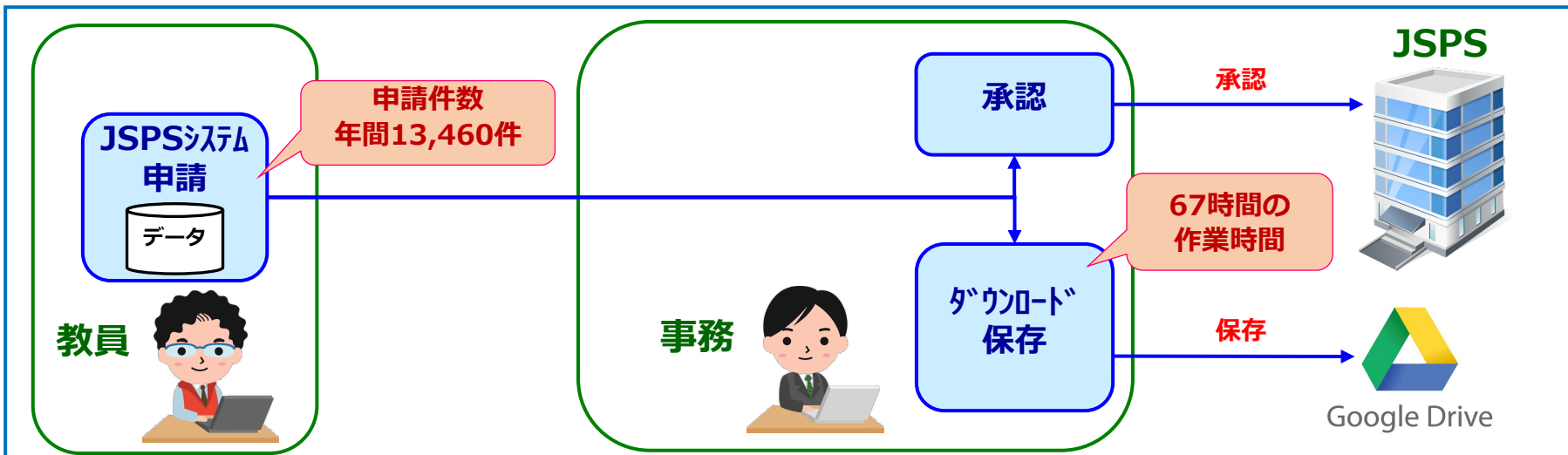


2. RPA活用事例①

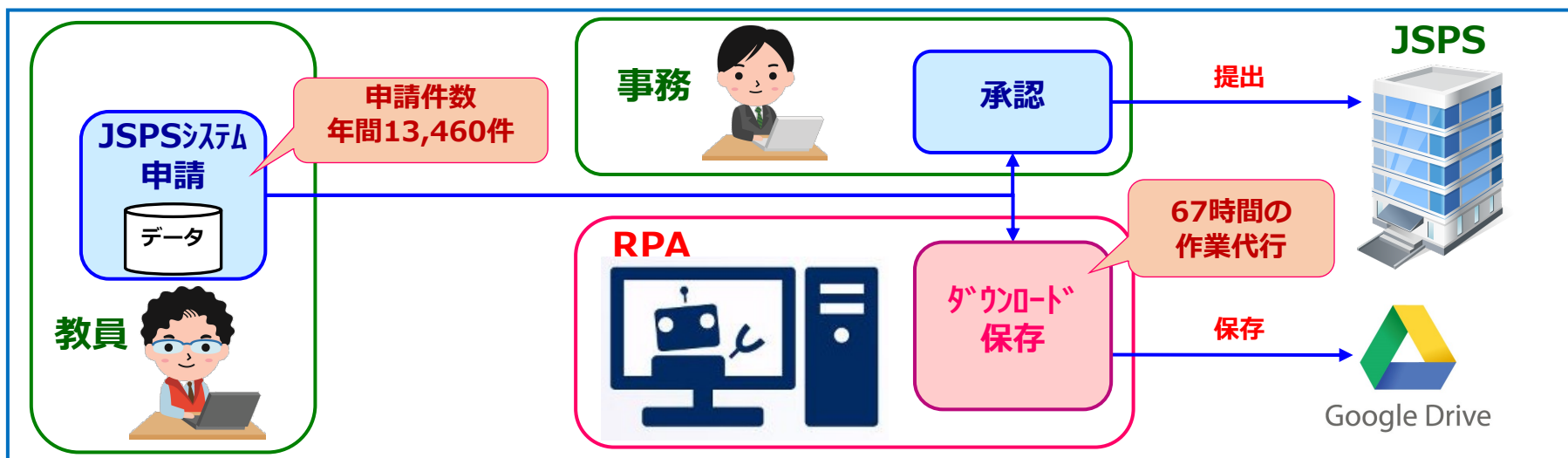
～Webサイトからのデータ一括ダウンロード Part2～

5

【Before】



【After】

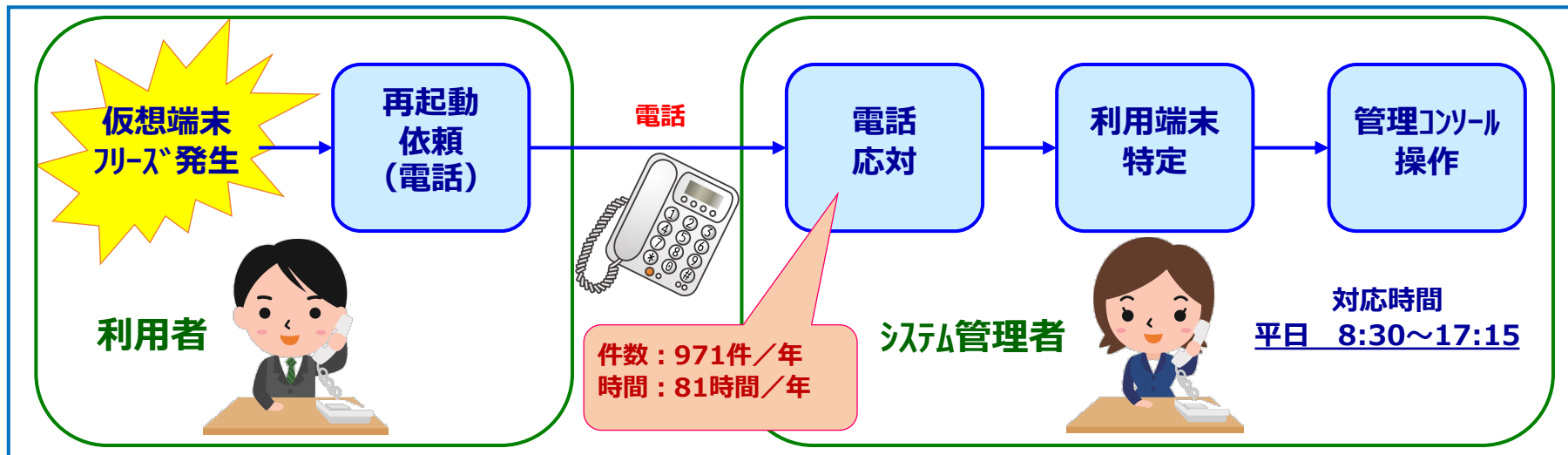


2. RPA活用事例②

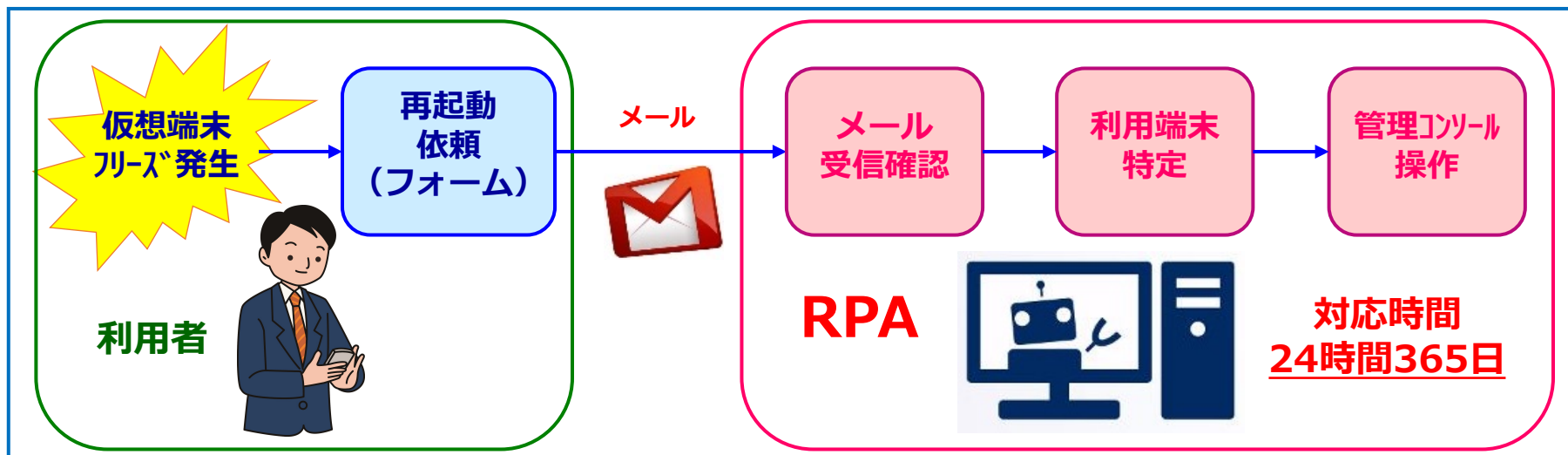
～情報システム運用業務の一部代行～

6

【Before】



【After】



STEP1:RPA化適合業務って??



入力業務（繰り返し操作等）

データの転記、顧客台帳（マスタ）メンテナンス... etc



検証業務（データチェック等）

会計報告データチェック、監査データチェック... etc



報告業務（データ加工・出力等）

月報データ集計・加工、月報のメール配信... etc





3. 今後について ～全学への展開を目指して～

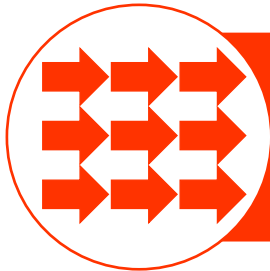
8

STEP2:より効果の高いRPA化を目指して



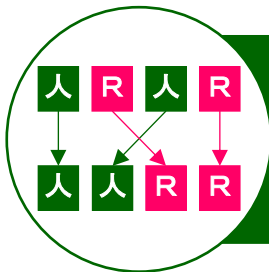
業務分析

業務の全体像の把握



業務様式統一

全学的な運用・様式の統一



業務手順入替

人とRPAの業務をブロック化

